



2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月15日

上場会社名 エキサイトホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5571 URL <https://www.excite-holdings.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 西條 晋一
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役CFO (氏名) 石井 雅也 (TEL) 03(6834)7770
 定時株主総会開催予定日 2026年6月29日 配当支払開始予定日 2026年6月15日
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月26日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		EBITDA (注) 1		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	10,796	18.8	1,042	23.9	454	△1.6	421	20.2	253	39.2
2025年3月期	9,091	17.9	841	△0.9	461	△28.3	350	△43.6	181	△54.5

(注) 包括利益 2026年3月期 317百万円 (42.0%) 2025年3月期 223百万円 (△35.7%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	52.48	50.85	7.2	3.9	4.2
2025年3月期	37.34	36.41	5.1	4.2	5.1

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 ー百万円 2025年3月期 ー百万円

(注) 1. EBITDA=営業利益+償却費+株式報酬費用

2. 当連結会計年度において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2025年3月期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	11,055	3,719	32.3	743.96
2025年3月期	10,368	3,635	33.7	719.79

(参考) 自己資本 2026年3月期 3,573百万円 2025年3月期 3,497百万円

(注) 当連結会計年度において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2025年3月期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	373	△813	30	2,286
2025年3月期	△242	△3,453	3,861	2,695

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00	145	80.3	4.1
2026年3月期	—	0.00	—	31.50	31.50	151	60.0	4.3
2027年3月期(予想)	—	0.00	—	32.70	32.70		44.9	

3. 2027年3月期の連結業績予想 (2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭	
通 期	12,000	11.1	1,200	15.1	610	34.3	560	32.9	350	38.2	72.86

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 一社(社名)、除外 1社(社名) (株)NAPBIZ

(注) 2025年11月1日付で連結子会社である(株)NAPBIZは、連結子会社であるエキサイト(株)を存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2026年3月期	4,877,690株	2025年3月期	4,859,030株
2026年3月期	74,000株	2025年3月期	—株
2026年3月期	4,827,576株	2025年3月期	4,873,161株

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年3月期の個別業績(2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	410	△20.1	59	△73.5	△37	—	△41	—
2025年3月期	514	64.1	223	251.0	1,558	—	1,511	—
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2026年3月期	△8.65		—					
2025年3月期	310.19		302.46					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2026年3月期	11,398		3,179		27.7		658.00	
2025年3月期	10,856		3,436		31.6		706.93	

(参考) 自己資本 2026年3月期 3,160百万円 2025年3月期 3,434百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社グループで判断したものであり、リスクや不確定な要素等の要因が含まれており、実際の成果や業績等は記載の見通しとは異なる可能性がございます。なお、上記業績予想に関する事項は、3ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(表示方法の変更)	11
(セグメント情報等)	11
(企業結合等関係)	14
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当社グループは、プラットフォーム事業及びブロードバンド事業のユーザー数拡大による「既存事業の成長」、その収益基盤を活用したメディカル事業及びSaaS・DX事業への積極投資による「新たな事業の柱の構築」、M&Aによる「事業ポートフォリオの強化」により持続的な成長を目指しております。

2025年2月14日に「中期経営計画 EXCITE300」を公表し、2028年3月期に売上高155億円、EBITDA23億円、営業利益16億円、親会社株主に帰属する当期純利益10億円、時価総額300億円の達成を目標としております。

当連結会計年度は、注力事業であるメディカル事業において診療科目が拡大したことから大幅な増収を実現しました。その一方で、メディアサービス（プラットフォーム事業）において広告単価が下落し、同サービスの売上高及び営業利益に悪影響を及ぼしました。

この結果、当連結会計年度の売上高は10,796,739千円（前年同期比18.8%増）、営業利益は454,048千円（前年同期比1.6%減）、経常利益は421,360千円（前年同期比20.2%増）、法人税等調整額△67,556千円を計上した結果、親会社株主に帰属する当期純利益は253,338千円（前年同期比39.2%増）となりました。

セグメント別の状況は次のとおりであります。

なお、当連結会計年度より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同期比較については、前年同期の数値を変更後のセグメント区分に組替えた数値で比較しております。

（メディカル事業）

メディカル事業には、ONE MEDICAL(株)、「EMININAL」のオンライン診療サービス等が属しております。

当連結会計年度は、ONE MEDICAL(株)において診療科目が拡大し、大幅な成長が見込めたことから積極的なプロモーションを行い、売上高は2,874,314千円（前年同期比200.1%増）、営業損益は155,884千円の損失計上（前年同期間5,108千円の利益計上）となりました。

（プラットフォーム事業）

プラットフォーム事業には、「エキサイト電話占い」や「エキサイトお悩み相談室」等のカウンセリングサービス、「ウーマンエキサイト」等のメディアサービス等が属しております。

当連結会計年度は、カウンセリングサービスは堅調に推移しましたが、メディアサービスにおいて広告単価が下落したことから、売上高は3,396,170千円（前年同期比2.5%減）、営業損益は549,573千円の利益計上（前年同期比1.5%増）となりました。

（ブロードバンド事業）

ブロードバンド事業には、「BBエキサイト」等のISPサービス、格安SIMの「エキサイトモバイル」等のMVNOサービスが属しております。

当連結会計年度は、10ギガ光回線の課金会員数は順調に増加しましたが、ISPの既存サービスの課金会員数が伸び悩んだことから、売上高は3,613,647千円（前年同期比2.8%減）、営業損益は543,507千円の利益計上（前年同期比3.3%減）となりました。

（SaaS・DX事業）

SaaS・DX事業には、「FanGrowth」や「Sharely」等のSaaSサービス、Webシステムの開発・運用を行うDXサービスが属しております。

当連結会計年度は、SaaSサービスは順調に成長しましたが、DXサービスが減収したことから、売上高は915,746千円（前年同期比1.9%減）、営業損益は68,956千円の損失計上（前年同期間75,286千円の損失計上）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における総資産は11,055,795千円（前連結会計年度末比687,247千円の増加）となりました。これは、主に売上高の成長に伴う売掛金の増加及び本社移転に伴う有形固定資産の増加によるものであります。

(負債)

当連結会計年度末における負債は7,336,377千円（前連結会計年度末比603,791千円の増加）となりました。これは、主に財務基盤の強化に伴う借入金の増加によるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産は3,719,418千円（前連結会計年度末比83,456千円の増加）となりました。これは、主に親会社株主に帰属する当期純利益の計上に伴う利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末と比べて409,163千円減少し、2,286,544千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、373,579千円となりました。これは、主に税金等調整前当期純利益の計上322,154千円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、813,507千円となりました。これは、主に本社移転に伴う有形固定資産の取得による支出326,937千円、事業拡大を目的とした無形固定資産の取得による支出283,961千円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は30,764千円となりました。これは、主に長期借入れによる収入792,745千円があった一方、長期借入金の返済による支出761,313千円があったことによるものであります。

(4) 今後の見通し

2027年3月期につきましては、2025年2月14日に公表した「中期経営計画 EXCITE300」（2028年3月期の売上高150億円、EBITDA23億円、営業利益16億円、親会社株主に帰属する当期純利益10億円、時価総額300億円）の達成に向けた2年目であることから、売上高、利益ともに着実に成長させていく方針であります。

売上高につきましては、注力事業であるメディカル事業及びSaaS・DX事業を中心した成長を見込んでおります。営業利益につきましては、既存事業であるプラットフォーム事業及びブロードバンド事業の利益創出に加え、メディカル事業及びSaaS・DX事業の損益改善等により増益を見込んでおります。

以上を踏まえ、2027年3月期の連結業績予想につきましては、売上高12,000,000千円（前期比11.1%増）、EBITDA1,200,000千円（前期比15.1%増）、営業利益610,000千円（前期比34.3%増）、経常利益560,000千円（前期比32.9%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は350,000千円（前期比38.2%増）を見込んでおります。

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づいており、実際の業績等は様々な不確定要素により異なる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,695,708	2,286,544
売掛金	1,980,184	2,504,150
営業投資有価証券	261,000	261,000
棚卸資産	21,719	121,813
その他	177,946	204,171
貸倒引当金	△53,221	△46,149
流動資産合計	5,083,337	5,331,531
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	14,287	246,166
減価償却累計額	△14,287	△20,326
建物及び構築物（純額）	0	225,840
車両運搬具及び工具器具備品	49,995	163,739
減価償却累計額	△44,759	△44,953
車両運搬具及び工具器具備品（純額）	5,235	118,785
建設仮勘定	3,175	—
有形固定資産合計	8,411	344,625
無形固定資産		
のれん	3,258,353	3,011,167
ソフトウェア	515,837	507,855
その他	256,117	326,623
無形固定資産合計	4,030,308	3,845,646
投資その他の資産		
投資有価証券	889,820	1,070,659
長期貸付金	—	91,500
繰延税金資産	127,103	169,495
その他	298,686	273,082
貸倒引当金	△69,120	△70,745
投資その他の資産合計	1,246,490	1,533,991
固定資産合計	5,285,210	5,724,264
資産合計	10,368,547	11,055,795

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	772,819	784,585
未払金	457,795	563,476
短期借入金	500,000	750,000
1年内返済予定の長期借入金	760,400	879,520
未払法人税等	6,505	106,182
その他	217,837	263,427
流動負債合計	2,715,357	3,347,191
固定負債		
長期借入金	3,992,063	3,904,375
繰延税金負債	25,165	—
資産除去債務	—	84,810
固定負債合計	4,017,228	3,989,186
負債合計	6,732,586	7,336,377
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,065	24,715
資本剰余金	1,885,144	1,876,815
利益剰余金	1,664,688	1,772,255
自己株式	—	△97,902
株主資本合計	3,568,897	3,575,884
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△71,396	△2,120
その他の包括利益累計額合計	△71,396	△2,120
新株予約権	1,785	18,270
非支配株主持分	136,675	127,383
純資産合計	3,635,961	3,719,418
負債純資産合計	10,368,547	11,055,795

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	9,091,963	10,796,739
売上原価	4,206,405	4,569,460
売上総利益	4,885,558	6,227,279
販売費及び一般管理費	4,424,162	5,773,230
営業利益	461,396	454,048
営業外収益		
受取利息	2,996	9,345
受取配当金	9,899	15,552
投資有価証券運用益	19,909	5,813
その他	2,417	1,693
営業外収益合計	35,223	32,405
営業外費用		
支払利息	25,811	57,422
支払手数料	116,854	3,139
その他	3,452	4,532
営業外費用合計	146,118	65,093
経常利益	350,500	421,360
特別利益		
固定資産売却益	—	12,920
投資有価証券売却益	24,391	—
特別利益合計	24,391	12,920
特別損失		
本社移転費用	47,948	68,690
事業撤退損	871	33,150
減損損失	98,883	—
その他	508	10,283
特別損失合計	148,212	112,125
税金等調整前当期純利益	226,679	322,154
法人税、住民税及び事業税	46,298	141,362
法人税等調整額	△4,364	△67,556
法人税等合計	41,933	73,806
当期純利益	184,745	248,348
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	2,788	△4,990
親会社株主に帰属する当期純利益	181,957	253,338

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	184,745	248,348
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	38,879	69,276
その他の包括利益合計	38,879	69,276
包括利益	223,625	317,624
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	220,837	322,614
非支配株主に係る包括利益	2,788	△4,990

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	13,190	2,237,112	1,482,730	—	3,733,033
当期変動額					
新株の発行(新株予約権の行使)	5,874	5,874			11,749
剰余金(その他資本剰余金)の配当		△294,977			△294,977
親会社株主に帰属する当期純利益			181,957		181,957
自己株式の取得				△65,681	△65,681
自己株式の消却		△65,681		65,681	—
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		2,816			2,816
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	5,874	△351,967	181,957	—	△164,135
当期末残高	19,065	1,885,144	1,664,688	—	3,568,897

	その他の包括利益累計額		新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	△110,276	△110,276	—	5,703	3,628,460
当期変動額					
新株の発行(新株予約権の行使)					11,749
剰余金(その他資本剰余金)の配当					△294,977
親会社株主に帰属する当期純利益					181,957
自己株式の取得					△65,681
自己株式の消却					—
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動					2,816
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	38,879	38,879	1,785	130,971	171,636
当期変動額合計	38,879	38,879	1,785	130,971	7,501
当期末残高	△71,396	△71,396	1,785	136,675	3,635,961

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	19,065	1,885,144	1,664,688	—	3,568,897
当期変動額					
新株の発行(新株予約権の行使)	5,649	5,649			11,299
剰余金の配当			△145,770		△145,770
親会社株主に帰属する当期純利益			253,338		253,338
自己株式の取得				△97,902	△97,902
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		△13,978			△13,978
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	5,649	△8,328	107,567	△97,902	6,986
当期末残高	24,715	1,876,815	1,772,255	△97,902	3,575,884

	その他の包括利益累計額		新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	△71,396	△71,396	1,785	136,675	3,635,961
当期変動額					
新株の発行(新株予約権の行使)					11,299
剰余金の配当					△145,770
親会社株主に帰属する当期純利益					253,338
自己株式の取得					△97,902
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動					△13,978
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	69,276	69,276	16,485	△9,291	76,469
当期変動額合計	69,276	69,276	16,485	△9,291	83,456
当期末残高	△2,120	△2,120	18,270	127,383	3,719,418

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	226,679	322,154
減価償却費	205,892	280,108
のれん償却額	183,773	347,186
減損損失	98,883	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△335,694	△523,965
営業投資有価証券の増減額 (△は増加)	△261,000	—
棚卸資産の増減額 (△は増加)	4,490	△100,094
仕入債務の増減額 (△は減少)	△62,677	11,766
未払金の増減額 (△は減少)	58,525	105,534
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△13,236	98
その他	△10,377	△49,703
小計	95,258	393,084
利息及び配当金の受取額	12,896	24,056
利息の支払額	△28,907	△58,882
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△321,583	15,321
営業活動によるキャッシュ・フロー	△242,336	373,579
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△6,920	△326,937
無形固定資産の取得による支出	△224,568	△283,961
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△2,865,640	—
投資有価証券の取得による支出	△220,000	△117,500
事業譲受による支出	—	△100,000
敷金及び保証金の差入による支出	△199,970	△5,788
その他	63,621	20,679
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,453,478	△813,507
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	500,000	250,000
長期借入れによる収入	4,862,000	792,745
長期借入金の返済による支出	△1,283,193	△761,313
配当金の支払額	△294,856	△145,784
自己株式の取得による支出	△65,681	△97,902
その他	142,749	△6,980
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,861,017	30,764
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	165,202	△409,163
現金及び現金同等物の期首残高	2,530,505	2,695,708
現金及び現金同等物の期末残高	2,695,708	2,286,544

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(連結損益計算書)

前連結会計年度において、特別損失の「その他」に含めて表示していた「事業撤退損」は、当連結会計年度において、特別損失の総額の100分の10を超えたため、区分掲記しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、特別損失の「その他」に表示していた1,380千円は、「事業撤退損」871千円、「その他」508千円として組み替えております。

(連結キャッシュ・フロー計算書)

前連結会計年度において、営業活動によるキャッシュ・フローの「その他」に含めて表示していた「棚卸資産の増減額(△は増加)」は、当連結会計年度において、金額的重要性が増したため、区分掲記しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、営業活動によるキャッシュ・フローの「その他」に表示していた△5,887千円は、「棚卸資産の増減額(△は増加)」4,490千円、「その他」△10,377千円として組み替えております。

前連結会計年度において、投資活動によるキャッシュ・フローの「その他」に含めて表示していた「有形固定資産の取得による支出」は、当連結会計年度において、金額的重要性が増したため、区分掲記しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、投資活動によるキャッシュ・フローの「その他」に表示していた56,701千円は、「有形固定資産の取得による支出」△6,920千円、「その他」63,621千円として組み替えております。

前連結会計年度において、財務活動によるキャッシュ・フローの「その他」に含めて表示していた「自己株式の取得による支出」は、当連結会計年度において、金額的重要性が増したため、区分掲記しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、財務活動によるキャッシュ・フローの「その他」に表示していた77,068千円は、「自己株式の取得による支出」△65,681千円、「その他」142,749千円として組み替えております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、子会社に商品・サービス別の事業機能を有し、子会社はサービスの向上と売上及び利益の拡大を目指し、事業活動を展開しております。

従って、当社は子会社及び子会社内の事業部を基礎としたサービス別のセグメントから構成されており、「メディカル事業」、「プラットフォーム事業」、「ブロードバンド事業」及び「SaaS・DX事業」の4つを報告セグメントとしております。

また、「中期経営計画 EXCITE300」(2028年3月期の売上高155億円、EBITDA23億円、営業利益16億円、親会社株主に帰属する当期純利益10億円、時価総額300億円)の達成に向け、メディカル領域を中心とした成長を見込んでいることから、中期経営計画の進捗をより明確に示すとともに、組織体制と情報開示におけるセグメント区分を一致させるマネジメント・アプローチの視点をより厳密に反映させるため、当連結会計年度より、「プラットフォーム事業」に含めていたオンライン診療等のメディカルサービスを分離し、「メディカル事業」として新設の報告セグメントに追加しております。

なお、前連結会計年度のセグメント情報については変更後の区分により作成したものを記載しております。

各セグメントに属するサービス内容は、以下のとおりであります。

報告セグメント	属するサービスの内容
メディカル事業	・ONE MEDICAL㈱、「EMININAL」のオンライン診療サービス等
プラットフォーム事業	・「エキサイト電話占い」、「エキサイトお悩み相談室」等のカウンセリングサービス ・「ウーマンエキサイト」、「エキサイトニュース」等のメディアサービス ・M&Aアドバイザー及び仲介サービス等
ブロードバンド事業	・インターネット接続サービス「BBエキサイト」等のISPサービス ・格安SIM「エキサイトモバイル」等のMVNOサービス
SaaS・DX事業	・ウェビナープラットフォーム「FanGrowth」、株主総会総合支援サービス「Sharely」等のSaaS事業 ・システム開発・運用等のDX事業

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。また、セグメント間の内部収益及び振替高は、実勢価格に基づいております。セグメント資産及び負債については、経営資源配分の決定及び業績を評価するための検討対象とはなっていないため記載しておりません。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	合計
	メディカル	プラット フォーム	ブロード バンド	SaaS・DX	計		
売上高							
顧客との契約から生じる収益 (注) 2	957,714	3,484,667	3,718,112	931,470	9,091,963	—	9,091,963
(1) 外部顧客への売上高	957,714	3,484,667	3,718,112	931,470	9,091,963	—	9,091,963
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	1,704	1,704	△1,704	—
計	957,714	3,484,667	3,718,112	933,175	9,093,668	△1,704	9,091,963
セグメント利益又は損失(△)	5,108	541,438	562,044	△75,286	1,033,305	△571,909	461,396
その他の項目							
減価償却費	1,250	109,559	61,035	24,878	196,724	2,554	199,278

(注) 1. セグメント利益の調整額△571,909千円は全社費用等であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. 顧客との契約から生じる収益以外の収益の額については重要性がないことから、顧客との契約から生じる収益と区分して表示しておりません。

3. セグメント資産の金額は、当社グループでは報告セグメントに資産を配分していないため、開示しておりません。

4. 当連結会計年度において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、セグメント情報については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	合計
	メディカル	プラットフォーム	ブロードバンド	SaaS・DX	計		
売上高							
顧客との契約から生じる収益 (注) 2	2,873,514	3,396,170	3,613,647	913,407	10,796,739	—	10,796,739
(1) 外部顧客への売上高	2,873,514	3,396,170	3,613,647	913,407	10,796,739	—	10,796,739
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	800	—	—	2,338	3,138	△3,138	—
計	2,874,314	3,396,170	3,613,647	915,746	10,799,878	△3,138	10,796,739
セグメント利益又は損失(△)	△155,884	549,573	543,507	△68,956	868,240	△414,191	454,048
その他の項目							
減価償却費	774	124,311	78,008	—	203,094	61,140	264,235

- (注) 1. セグメント利益の調整額△414,191千円は全社費用等であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. 顧客との契約から生じる収益以外の収益の額については重要性がないことから、顧客との契約から生じる収益と区分して表示しておりません。
3. セグメント資産の金額は、当社グループでは報告セグメントに資産を配分していないため、開示しておりません。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
一般社団法人徳志会	2,024,409	メディカル事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント					全社・消去	合計
	メディカル	プラットフォーム	ブロードバンド	SaaS・DX	計		
減損損失	13,000	—	—	85,883	98,883	—	98,883

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント					全社・消去	合計
	メディカル	プラットフォーム	ブロードバンド	SaaS・DX	計		
当期償却額	104,119	13,035	—	30,000	147,155	36,618	183,773
当期末残高	2,394,749	98,701	—	267,500	2,760,950	497,402	3,258,353

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント					全社・消去	合計
	メディカル	プラットフォーム	ブロードバンド	SaaS・DX	計		
当期償却額	258,220	22,347	—	30,000	310,567	36,618	347,186
当期末残高	2,236,529	76,354	—	237,500	2,550,383	460,784	3,011,167

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(企業結合等関係)

(企業結合に係る暫定的な会計処理の確定)

2024年11月1日に行われた当社の連結子会社であるONE MEDICAL㈱との企業結合について、前連結会計年度に暫定的な会計処理を行っていましたが、当連結会計年度に確定しております。また、株式取得後における価格調整が完了し、当連結会計年度において取得原価が確定しております。

これらの確定に伴い、当連結会計年度の連結財務諸表に含まれる比較情報において、取得原価の当初配分額に重要な見直しが反映されております。

この結果、暫定的に算定されたのれん2,550,783千円は、会計処理の確定により51,915千円減少し、2,498,868千円となりました。のれんの減少は、無形固定資産のその他が79,367千円及び繰延税金負債が27,452千円それぞれ増加したことによるものです。また、前連結会計年度の連結貸借対照表において、無形固定資産のその他が72,753千円、繰延税金負債が25,165千円増加し、のれんが49,751千円減少しております。

なお、のれんの償却期間は10年、無形固定資産のその他の償却期間は5年であります。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	719.79円	743.96円
1株当たり当期純利益金額	37.34円	52.48円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	36.41円	50.85円

(注) 1. 当連結会計年度において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2025年3月期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	181,957	253,338
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	181,957	253,338
普通株式の期中平均株式数(株)	4,873,161	4,827,576
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額	—	—
普通株式増加数(株)	124,423	154,652
(うち新株予約権(株))	(124,423)	(154,652)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要	新株予約権2種類 (普通株式2,460株)	—

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	3,635,961	3,719,418
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	138,460	145,654
(うち新株予約権(千円))	(1,785)	(18,270)
(うち非支配株主持分(千円))	(136,675)	(127,383)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	3,497,501	3,573,763
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	4,859,030	4,803,690

(重要な後発事象)

該当事項はありません。